



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日

上場会社名 S Dエンターテインメント株式会社 上場取引所 東
コード番号 4650 URL https://sdentertainment.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 誠
問合せ先責任者 (役職名) 経営推進部長 (氏名) 岡野 靖彦 TEL 011-860-2525
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	907	3.8	△9	—	△21	—	△17	—
2023年3月期第1四半期	873	△4.8	△61	—	△74	—	△76	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 △16百万円 (—%) 2023年3月期第1四半期 △77百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△1.94	—
2023年3月期第1四半期	△8.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	4,109	1,358	33.1	151.69
2023年3月期	4,424	1,374	31.1	153.53

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 1,358百万円 2023年3月期 1,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,900	2.8	95	42.7	45	275.0	10	—	1.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	8,997,000株	2023年3月期	8,997,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	42,988株	2023年3月期	42,988株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	8,954,012株	2023年3月期1Q	8,954,012株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより行動制限は個人の判断となり、経済活動の正常化が進展している一方、原材料やエネルギー価格の高騰が続き、経済動向は先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、前事業年度に続き構造改革の第2フェーズとして主力であるウェルネス事業の成長戦略に取り組んでおり、フィットネスは、既存店において地域に密着したサービスの提供を行い新規会員獲得に注力しながら、複数のアクティビティを1か所に集約したモール型フィットネス「STAR FIT」のオープンやパークールスクール「パークールスター」をオープンしました。

保育では、園児の運動能力向上を目的に、サーキットプログラムの提供をし、園内サービスを充実させ、4月から高い水準での充足率を推移させました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は9億7百万円（前年同四半期比3.8%増）、売上総利益は8億39百万円（前年同四半期比3.1%増）、営業損失は9百万円（前年同四半期は営業損失61百万円）、経常損失は21百万円（前年同四半期は経常損失74百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は17百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失76百万円）となりました。

当第1四半期連結累計期間における売上高をセグメント別に示すと次のとおりであります。

<事業部門売上高>

(単位：千円)

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	前年同四半期比 (%)
ウェルネス事業	792,641	106.7
(フィットネス)	229,830	105.2
(保育・介護等)	562,811	107.3
クリエイション事業	17,689	42.4
不動産賃貸事業	43,369	102.7
その他	53,776	114.3
合 計	907,475	103.8

- (注) 1. ウェルネス事業は、フィットネス部門、保育・介護部門等の売上高であります。
2. クリエーション事業は、オンラインクレーンゲーム部門の売上高であります。
3. 不動産賃貸事業は、不動産賃貸部門の売上高であります。
4. その他は、コールセンター部門、カウネット代理店部門等の売上高であります。

(ウェルネス事業)

フィットネスは、複数のアクティビティを1か所に集約したモール型フィットネス「STAR FIT 365津藤方店」(2023年5月)、子供向けパークールスクール「パークールスター北九州小倉校」(2023年6月)をオープンし、子供から大人まで幅広い年齢層に新しいサービスを提供し、既存店においては地域に密着したサービスの提供やキャンペーンを行い新規会員獲得に注力し、売上高は前年同期比105.2%となりました。

保育は、昨年度に引き続きサーキットプログラムの提供や保護者向けのイベントに出展するなどし、4月から園児充足率を高い水準で推移できるよう取り組み、介護は、ニーズに対応しながら訪問介護とグループホームの強化を図り、売上高は前年同期比107.3%となりました。

以上の結果、ウェルネス事業の売上高は7億92百万円（前年同期比106.7%）となりました。

(クリエイション事業)

オンラインクレーンゲームは、タイムパフォーマンスが重要視され消費者の時間の使い方が変わり、業界全体で利用ユーザーが減少している中、キャンペーンや限定イベント等を行い収益改善に取り組みましたが、売上高は17百万円（前年同期比42.4%）となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸は、2023年4月より新規テナント誘致をしたことで収入が増加し、売上高は43百万円（前年同期比102.7%）となりました。

(その他)

報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に当社子会社が運営するコールセンター事業やカウネット代理店事業、通販サイト「NorthernLAB0」等のEC事業等となり、売上高は53百万円（前年同期比114.3%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は11億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億38百万円減少しました。これは主に現金及び預金が1億33百万円減少、売掛金が13百万円減少したことによるものであります。固定資産は29億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億76百万円減少しました。これは主に有形固定資産が19百万円、差入保証金が1億53百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、41億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億14百万円減少しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は19億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億47百万円減少しました。これは主に短期借入金が1億、転貸損失引当金が72百万円、未払法人税等が49百万円減少したことによるものであります。

固定負債は7億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ51百万円減少しました。これは主に長期借入金が42百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、27億51百万円となり前連結会計年度末に比べ2億98百万円減少しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は13億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ16百万円減少しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失を17百万円計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は33.1%（前連結会計年度末は31.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月15日付「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表した連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	996,848	863,640
売掛金	140,943	127,375
商品	29,979	50,714
貯蔵品	10,057	12,821
未収還付法人税等	-	6,164
その他	132,492	111,037
貸倒引当金	△466	△473
流動資産合計	1,309,854	1,171,281
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,329,114	1,302,398
土地	1,117,148	1,117,148
その他(純額)	120,962	128,361
有形固定資産合計	2,567,225	2,547,908
無形固定資産		
のれん	13,544	12,039
その他	14,088	15,286
無形固定資産合計	27,632	27,326
投資その他の資産		
差入保証金	428,088	275,065
繰延税金資産	16,058	15,939
その他	73,425	70,176
投資その他の資産合計	517,572	361,181
固定資産合計	3,112,430	2,936,416
繰延資産	2,070	1,769
資産合計	4,424,355	4,109,466
負債の部		
流動負債		
買掛金	95,399	90,734
短期借入金	1,200,000	1,100,000
1年内償還予定の社債	37,800	37,800
1年内返済予定の長期借入金	329,117	319,712
未払法人税等	66,475	17,208
賞与引当金	52,506	48,090
株主優待引当金	19,400	19,400
転貸損失引当金	72,439	-
その他	327,931	320,797
流動負債合計	2,201,069	1,953,743
固定負債		
社債	39,000	34,100
長期借入金	603,112	560,775
繰延税金負債	12,798	13,072
資産除去債務	109,393	109,748
その他	84,303	79,761
固定負債合計	848,608	797,456
負債合計	3,049,677	2,751,199

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,173,662	1,173,662
利益剰余金	97,203	79,800
自己株式	△9,684	△9,684
株主資本合計	1,361,182	1,343,779
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,494	14,487
その他の包括利益累計額合計	13,494	14,487
純資産合計	1,374,677	1,358,266
負債純資産合計	4,424,355	4,109,466

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	873,858	907,475
売上原価	59,644	68,235
売上総利益	814,214	839,240
販売費及び一般管理費		
給料	331,154	322,577
賞与引当金繰入額	27,766	48,090
退職給付費用	2,229	2,088
株主優待引当金繰入額	572	148
地代家賃	116,963	113,823
その他	396,777	361,583
販売費及び一般管理費合計	875,463	848,311
営業損失(△)	△61,249	△9,070
営業外収益		
受取利息	44	35
受取配当金	170	170
受取保険金	775	10
その他	2,008	681
営業外収益合計	2,998	897
営業外費用		
支払利息	13,677	10,627
その他	3,002	2,660
営業外費用合計	16,679	13,288
経常損失(△)	△74,929	△21,461
特別利益		
固定資産売却益	1,776	—
補助金収入	12,824	3,625
転貸損失引当金戻入益	—	21,600
資産除去債務戻入益	14,966	—
債務消滅益	1,627	—
特別利益合計	31,193	25,225
特別損失		
固定資産売却損	804	—
固定資産除却損	2,095	130
固定資産圧縮損	10,416	—
新型コロナウイルス感染症による損失	794	—
貸倒引当金繰入額	5,684	—
災害による損失	1,230	—
特別損失合計	21,024	130
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△64,760	3,633
法人税、住民税及び事業税	17,870	21,052
法人税等調整額	△5,706	△16
法人税等合計	12,164	21,036
四半期純損失(△)	△76,924	△17,403
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△76,924	△17,403

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純損失(△)	△76,924	△17,403
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△471	992
その他の包括利益合計	△471	992
四半期包括利益	△77,396	△16,410
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△77,396	△16,410
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。